

## 第 59 回日本網膜硝子体学会総会展示会 COVID-19 への対策

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 【出展社の皆様への協力要請】

#### ① ブース説明員の人数制限

感染防止対策の一環として展示会場に入場できる人数が制限されている為、多くの医療関係者に来場して頂けるように展示会場入場証(出展社)の配布制限を致します。

1~2 小間 入場証 4 枚 3~4 小間 入場証 5 枚 6~8 小間 入場証 10 枚 16~20 小間 入場証 16 枚  
入場証の追加発行は致しませんので予めご了承ください。

その為、社名のみ印刷とします。各社内でご対応・調整をお願いいたします。

ブース説明員をされる方は学会指定の「健康状態申告書」を(参加日毎・参加者個人別)ご面倒でも提出して頂きます。感染防止にご理解、ご協力をお願いいたします。

学会登録証を付けてブースでの製品説明はご遠慮ください。感染防止対策としてブースアテンドの人数制限を行っておりますので展示会場の入場証を付けた方だけでお願いします。ご理解・協力をお願いいたします。

#### ② ブース説明員は、福岡国際会議場入館時に各個人で学会指定の「健康状態申告書」にご自身の健康状態を記入して入館の際に提出して下さい。この書類をお忘れになりますと入館できませんのでご注意ください。

また、新型コロナ ウイルス接触確認アプリ (COCOA) COVID-19 Contact-Confirming Application をダウンロードして登録してください。

#### ③ ブース説明員はマスクの着用を義務付けます。

機器の操作説明時、場合によっては手袋も併用してください。

製品説明において、参加者も接触する可能性がある場合は、使用前後に製品をアルコール消毒する等のご対応をお願いいたします。サンプル、ギミックの配布は禁止と致します。

販促資材も手渡しは禁止致します。スペースを設けて参加者各自が持ちかえる事ができるように工夫してください。

#### ④ 出展者同士の通路での不必要な会話、来場者へ大声での呼び込みや強引な誘導はしないでください。

ブース内での商品説明、商談等行う際は、社会的距離をとるなど三密を避ける対応を考慮してください。

距離が取れない場合は、フェイスシールド着用等を検討してください。

商談スペースを設けるブースは飛沫防止パーテーション等の設置対策をとってください。

商談時の飲食の提供について、感染防止の観点からご遠慮ください。ご協力をお願いいたします。

#### ⑤ 感染予防の対応等のお願い

会場・ブース内では咳エチケットを遵守し、マスク着用、アルコール消毒の徹底をしてください。

#### ⑥ 展示責任者は感染が疑われるスタッフが発生した時は、該当者を速やかに隔離して、医療機関及び保健所に連絡して指示を受けて行動してください。その後に学会、展示事務局へ速やかに詳細報告を行うようにしてください。

下記に該当する方や症状の方の学会、展示会への来場は固くお断りいたします。

各社で責任を持って参加者の管理をお願いいたします。

- ・過去 2 週間以内に感染、および拡大している国、地域への訪問歴のある方
- ・発熱があり検温の結果、37.5℃以上の発熱がある方
- ・咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐 等

\* 各社で搬入出においてブース製作を外部業社に依頼される場合、各社担当者が責任を持って参加者リストを作成し、学会から提出を要求された場合に対応できるように、社名、氏名、連絡先、健康状態(体温含む)等記録してください。